

2014年 第5問

1枚目 / 2枚

5 $0 < x \leq 2\pi$ において定義された関数 $h(x) = \frac{\sin x}{x}$ について、以下の問いに答えよ。

- (1) $h(x)$ の最小値を与える x がただ一つ存在することを示せ。
- (2) $h(x)$ の最小値を与える x の値を b とおく。次の定積分を求めよ。

$$\int_{\pi}^b x^2 h(x) dx$$

(3) b は $\frac{17}{12}\pi < b < \frac{3}{2}\pi$ をみたすことを示せ。

(1) $h'(x) = \frac{x \cos x - \sin x}{x^2}$

ここで、 $f(x) = x \cos x - \sin x$ とおくと、

$$\begin{aligned} f'(x) &= \cos x - x \sin x - \cos x \\ &= -x \sin x \end{aligned}$$

$\therefore 0 < x \leq 2\pi$ において $f'(x) = 0$ となるのは、 $x = \pi, 2\pi$

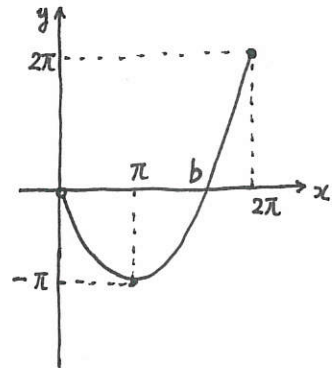
\therefore 右のグラフより、 $f(x) = 0$ となるのは、

ただ1つであり、それを $x = b$ とおく

このとき、 $h'(x) = 0$ となる x は $x = b$ のみであるから、

増減表より、 $h(x)$ の最小値を与える x はただ一つ存在する

x	(0)	\dots	π	\dots	2π
$f'(x)$		$-$	0	$+$	0
$f(x)$	(0)	\searrow	$-\pi$	\nearrow	2π



x	(0)	\dots	b	\dots	2π
$h'(x)$		$-$	0	$+$	
$h(x)$		\searrow		\nearrow	0

$$\begin{aligned} (2) \int_{\pi}^b x^2 h(x) dx &= \int_{\pi}^b x \sin x dx \\ &= \int_{\pi}^b x (-\cos x)' dx \\ &= [-x \cos x]_{\pi}^b + \int_{\pi}^b \cos x dx \\ &= -b \cos b - \pi + [\sin x]_{\pi}^b \\ &= \sin b - b \cos b - \pi \end{aligned}$$

\therefore ここで、 $f(b) = 0$ より、 $b \cos b - \sin b = 0$

$\therefore \int_{\pi}^b x^2 h(x) dx = \underline{\underline{-\pi}}$

2014年 第5問

2枚目/2枚

5 $0 < x \leq 2\pi$ において定義された関数 $h(x) = \frac{\sin x}{x}$ について、以下の問いに答えよ。

- (1) $h(x)$ の最小値を与える x がただ一つ存在することを示せ。
 (2) $h(x)$ の最小値を与える x の値を b とおく。次の定積分を求めよ。

$$\int_{\pi}^b x^2 h(x) dx$$

- (3) b は $\frac{17}{12}\pi < b < \frac{3}{2}\pi$ をみたすことを示せ。

(3). $\pi < \frac{17}{12}\pi < 2\pi$, $\pi < \frac{3}{2}\pi < 2\pi$ であり,

$y = f(x)$ は $\pi \leq x \leq 2\pi$ で単調増加であることより。

$\frac{17}{12}\pi, b, \frac{3}{2}\pi$ の大小関係は、 $f(\frac{17}{12}\pi), f(b)=0, f(\frac{3}{2}\pi)$ の大小関係に等しい。

$$\begin{aligned} f\left(\frac{17}{12}\pi\right) &= \frac{17}{12}\pi \cos \frac{17}{12}\pi - \sin \frac{17}{12}\pi \\ &= -\frac{17}{12}\pi \cos \frac{5}{12}\pi - \sin \frac{5}{12}\pi \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \therefore \cos \frac{5}{12}\pi &= \cos\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{6}\right) = \frac{\sqrt{2}}{2} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} - \frac{\sqrt{2}}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{6}-\sqrt{2}}{4} > 0 \\ \sin \frac{5}{12}\pi &= \sin\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{6}\right) = \frac{\sqrt{2}}{2} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{\sqrt{2}}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{6}+\sqrt{2}}{4} > 0 \end{aligned}$$

注 $0 < \frac{5}{12}\pi < \frac{\pi}{2}$ より $\sin \frac{5}{12}\pi > 0$
 $\cos \frac{5}{12}\pi > 0$
 とするだけで
 良かった...
 (遠回りした)

$$\text{よ} \cdot f\left(\frac{17}{12}\pi\right) < 0 \quad , \quad \text{一方} \cdot f\left(\frac{3}{2}\pi\right) = \frac{3}{2}\pi \cos \frac{3}{2}\pi - \sin \frac{3}{2}\pi = 1 > 0$$

$\therefore f\left(\frac{17}{12}\pi\right) < f(b) = 0 < f\left(\frac{3}{2}\pi\right)$ となるので、

$$\frac{17}{12}\pi < b < \frac{3}{2}\pi \quad \square$$